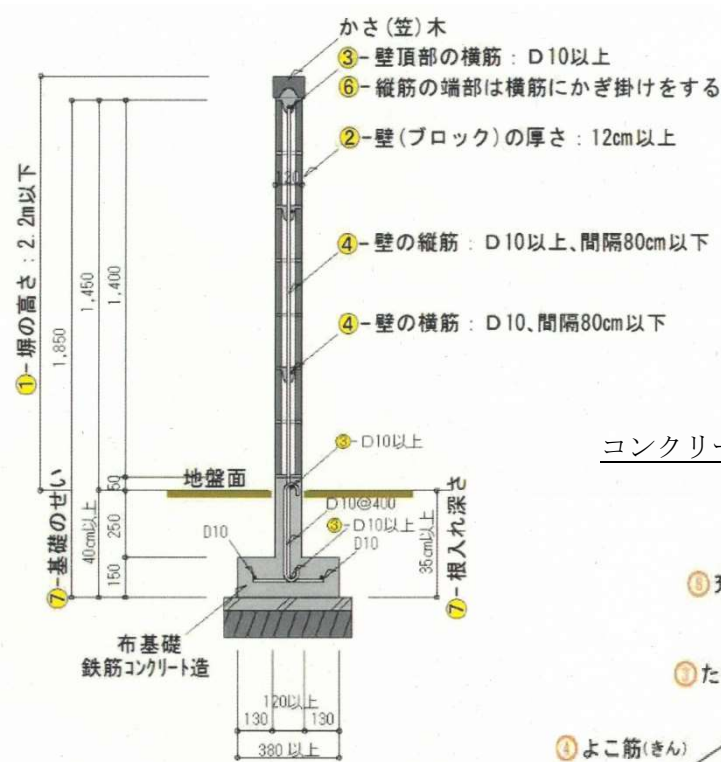


コンクリートブロック塀の基準

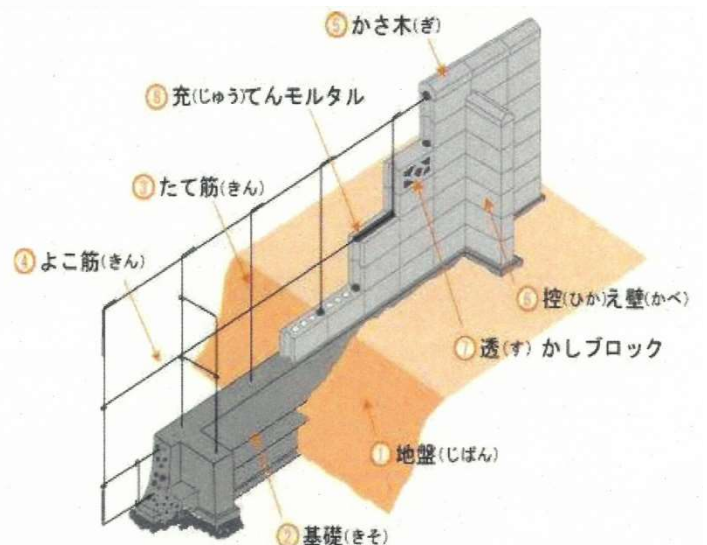
項目	建築基準法施行令で定める基準
1. 高さ	2. 2m以下とすること。
2. 壁の厚さ	塀の高さ2m以下⇒10cm以上 塀の高さ2m超 ⇒15cm以上
3. 控壁	高さが1. 2mを超える塀は、長さが3. 4m以下ごとに控壁(径9mm以上の鉄筋を配置したもので、塀の高さの5分の1以上の長さのもの)を設ける。
4. 基礎	高さが1. 2mを超える塀は、基礎の丈は35cm以上、基礎の根入れ深さは30cm以上とする。
5. 鉄筋等	①鉄筋径9mm以上を使用する。 ②縦筋、横筋ともに80cm以下の間隔で配置する。 ③壁頂及び基礎には横に、壁の端部及び隅角部には縦に配筋する。 ④鉄筋の末端はかぎ状に折り曲げて、縦筋は壁頂及び基礎の横筋に、横筋は縦筋にかぎ掛けして定着する。

コンクリートブロック塀の断面・配筋例

※各数値は日本建築学会の設計基準の値



コンクリートブロック塀のチェックポイント図



出典：「あんしんなブロック塀をつくるためのガイドブック」
((社)全国建築コンクリートブロック工業会) より抜粋